

2011年度 自己評価報告

清教学園幼稚園

1. 教育目標

- ・“神様と人々に愛される子ども”を目指して子ども達一人ひとりに目を向け大切に育めるよう努める。
- ・楽しい絵画造形を通して、豊かな感性や創造力、集中力を養う。
- ・地域との触れ合い、通園を通して社会性と自立性を育めるように努める。
- ・運動全般を通して、逞しい身体と心の育成に努める。
- ・英語活動を通して、国際感覚を養えるようにする。

2. 本年度重点的に取り組む目標

- ・キリスト教主義保育・絵画造形教育・音楽教育・英語教育・体操を中心とした保育の取り組みに努める。
- ・園内安全のための点検や園環境の整備に努める。
- ・園内研修の充実と教職員の指導力の向上に取り組む。
- ・各発達段階を見通した、個に応じた指導の工夫に努める。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
・本園の根幹であるキリスト教主義による教育の共通理解を深める。	・礼拝での黙祷時間を設け、日々に保育内容についての自己反省し明日への保育に活かそうと努めている。 ・神様や人々に喜ばれる保育について考える時間を設けようと取り組んでいる。
・危機管理や安全に気を付けて行動する。	・危機管理等の情報を職員で共有し、連絡しあうことで成果を上げている。 ・教室や園庭の危険箇所の有無の確認と回避について取り組む。
・教職員間の情報の共有、研修会等を行う。	・外部での研修会の内容や学んだことをまとめ、内部研修会などで報告・共有し、自己のスキルアップを進めている。
・豊かな感性や表現する力を養い創造性を豊かにする。	・子どもの発達に合った表現力、感性を磨いていけるようにしている。 ・感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しめるようにしている。
・英語活動を通して、国際感覚を養えるようにする。	・週1回のネイティブによる英語での関わりを通して、英語に親しみを感じてもらおうように努めている。
・運動全般を通して、逞しい心と身体の育成に努める。	・行事を含む全ての保育での運動全般の活動を通して運動の楽しさや健康の促進を伸ばしていくように努めている。

4. 次年度に向けた保護者アンケートによる取組状況

評価項目	評価内容・今後の課題と取り組み
<p>運 営 方 針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園児は安心して、園生活を送れていて大変良いと評価を得ているためこれからもその信頼に応えていけるようにする。 ・担任だけでなく、他の教職員からも園児に対する誠心誠意が伝わっていると大変評価された。 ・総合的満足度は、高めに評価を得ているが、引き続き、改善できることは努める姿勢を怠らないようにする。 ・教育方針に関して、伝わらなかった部分は、理解していただけるように努める。
<p>環 境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡のシステムが良いと評価された。 ・おおよそ良い評価を頂いた園内環境や設備の美化に、より一層努めるように取り組む。 ・就学を意識し、交通ルールを学べ、徒歩による体力増強に期待できる徒歩通園に良い評価をいただいた。バス通園に関しても引き続き、ニーズに即した送迎に取り組む努力をする。 ・怪我や病気があった時の対応と連絡の迅速さは、大変良いと認められた。
<p>教 育 - 保 育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園児が、日々の保育を楽しみ、喜びを感じる事が出来ている。一人一人への細やかな対応が良い成果に繋がっている。 ・絵画・造形教育では、日々の指導で表現力や集中力など、成果が現れている。また、園児自身も楽しんで取り組んでいることが伝わると良い評価をいただいた。 ・給食により一層の満足を感じていただくために、回数を増やすことを検討する。 ・アレルギーへの配慮は怠らず、成果をあげているため、そこは評価された。
<p>子 育 支 援 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・延長保育での19:30までのお預かりは、大変助かりますと評価していただいた。それに加えて内容の充実にも努めていきたい。 ・大変需要が多い、ひよこ組やわくわくキッズ、絵本ルームのニーズに即したさらなる充実を検討し、努めるようにする。 ・ホームページの更なる充実を検討し、在園保護者のみならず、入園を考えている保護者にも”清教幼稚園の良さ”をしってもらえるように努力する。